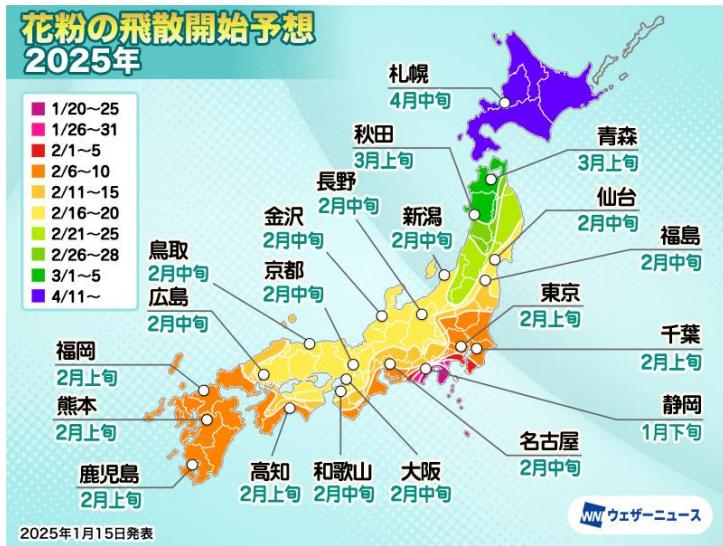




令和7年2月
愛知県立一色高等学校

スギ花粉飛散のピークは例年3月頃ですが、飛びはじめるのは2月からです。花粉症の薬は症状が出始める前から飲むことで効果が高まるので、早めに飲むことをおすすめします。



愛知県の飛散量は例年より多く、前シーズン並と予想されています。飛散開始予想は2月中旬となっています。1月末現在、愛知県ではまだ花粉の飛散は観測されていませんが、東京都では1月8日に観測史上初めての早さで、スギ花粉の飛散が観測されています。開始が早まつたからといって、終わりが早くなるわけではないので注意が必要です。花粉症の治療として一般的なのは抗アレルギー薬やレーザーで症状を抑えるといったものですが、根本的に治すとのできる免疫療法というものもあります。

出展:ウェザーニュース【花粉飛散予想】

花粉症を治せる免疫療法

花粉症を根本から治すことができるとして、注目を集めています。アレルゲンに体を慣れさせることで症状を軽くし、アレルギー自体が起こりにくい体をつくることができます。治療には3年程度かかります。

舌下免疫療法



舌の下（裏側）に薬を入れます。自宅でできるので通院回数が少なくて済み、副作用も少ないですが、毎日飲む必要があります。また、対応できるのはスギ・ダニのアレルギーのみです。

皮下免疫療法



皮下免疫療法は、注射をする方法です。様々なアレルゲンにも対応でき、毎日服用する手間はありませんが、注射なので、毎回病院へ行く必要があります。注射の回数は、週に2回から始めて、だんだん間隔をあけながら、最終的に月に1回となります。

参考 日本アレルギー学会【アレルゲン免疫療法の手引】

鳥居薬品のアレルゲン免疫療法専門サイト【アレルゲン免疫療法ナビ】

新百合ヶ丘総合病院 医療コラム【花粉症の治療法「アレルゲン免疫療法」について】